

浪江町地域公共交通会議

平成22年3月12日設置

概要

浪江町では、町民はもちろん町外からの来訪者を含めた誰もが利用しやすい公共交通機関となるよう、公共交通機関の総合的な再編が求められている。また、公共交通機関を再編することにより、交通機関相互の連携の充実等による利用の促進と、効率的な運行によるコストの削減を図ることができる。さらに、公共交通機関の再編は中心市街地の活性化や観光振興などを促進し、地域活性化へ寄与することも期待される。



○地域公共交通の現況

【浪江町内の主な公共交通機関】

- ・町営バス「コスモス号」(路線バス)
- ・なみえe-まちタクシーぐるりんこ(デマンドタクシー)
- ・福島交通バス津島線(路線バス)
- ・畑川地区福祉バス(医療機関への通院バス)
- ・津島地区福祉バス(医療機関への通院バス)
- ・スクールバス

○地域公共交通の課題

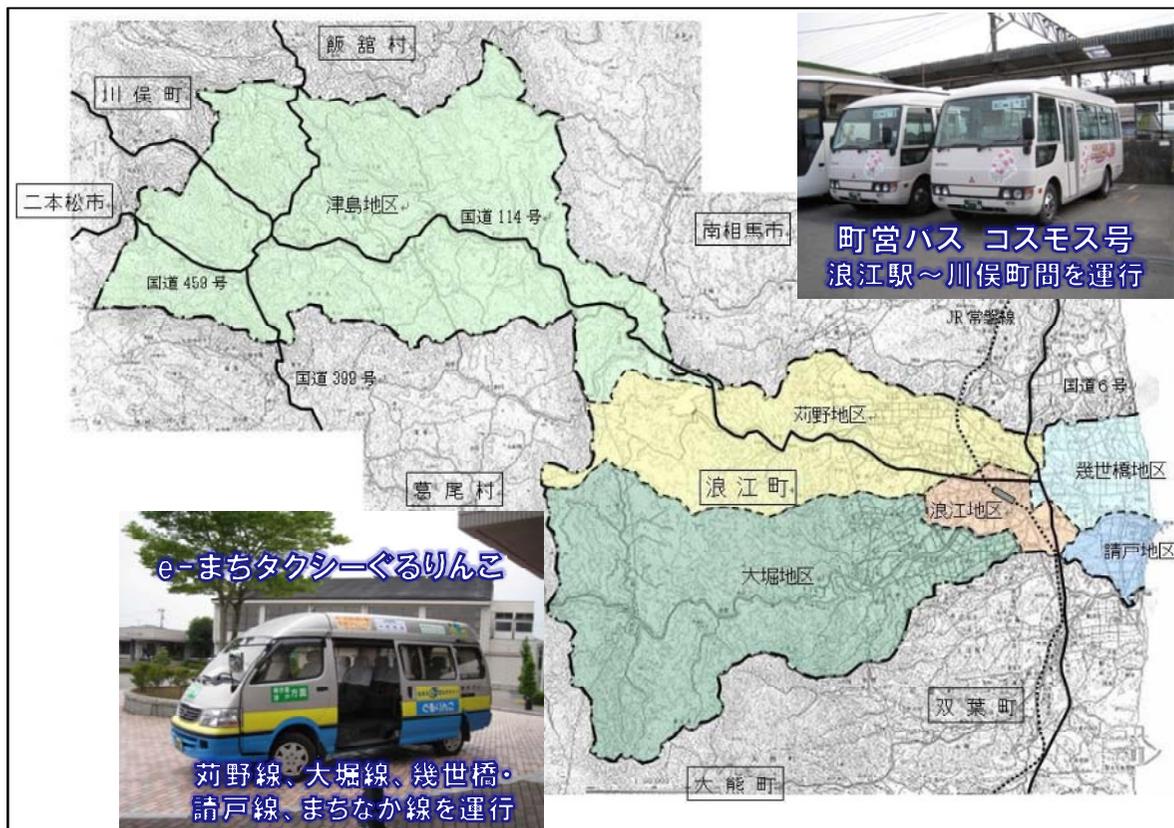
- ・限られる公共交通利用者
- ・十分でない公共交通機関の連携
- ・利用者の減少と効率性を欠く運行体制が町財政を圧迫
- ・地域振興への貢献

○調査の主な内容

- ・公共交通機関の現状把握
- ・地域ニーズの把握
- ・町内公共交通機関活性化に向けた目標の設定
- ・具体的な事業展開に向けた検討

○地域公共交通総合連携計画の策定

- ・利用者のニーズに適合した公共交通体制の構築
- ・利用者増加による継続的運行の実現
- ・常磐自動車道開通に向けた観光・地域振興への貢献



公共交通機関の利便性向上、利用者増加を図るとともに、常磐自動車道浪江IC開通等に向けた観光者向け公共交通体制も整備します。

図・写真出典：資源エネルギー庁 平成21年度電源地域振興指導事業(地域づくり支援事業) 振興計画策定調査報告書